

Course number	U-LAS70 10001 SJ50				
Course title (and course title in English)	ILASセミナー：芦生研究林に棲む動物たちの探索 ILAS Seminar :Exploring the animals living in Ashiu Forest	Instructor's name, job title, and department of affiliation	Field Science Education and Research Center Assistant Professor,SUZUKI HANAMI		
Group	Seminars in Liberal Arts and Sciences	Number of credits	2	Hours	30
Class style	seminar (Face-to-face course)	Year/semesters	2025・Intensive, First semester	Quota (Freshman)	5 (5)
Target year	Mainly 1st year students	Eligible students	For all majors	Days and periods	Intensive TBD
Classroom				Language of instruction	Japanese
Keyword	森林科学 / 森林生物 / 生態系 / 芦生研究林 / フィールドワーク				
[Overview and purpose of the course]					
<p>森林は生育する植物や地形などによって複雑な構造を有し、それぞれの場所に適した多種多様な動物が生息する場である。しかしながら、本来ヒトの生活圏から離れて生活する野生動物 (特に哺乳類) はなかなか姿を見ることはできない存在であり、容易にはその行動や生態を観察することができない。このセミナーでは実際に森に入り、様々な調査、研究ツールを用いることによって、動物の存在を可視化できることを学ぶ。合わせて、動物の生活を支える森林植生についても観察や簡単な調査から学ぶ機会を提供する。一連の授業により、動物の生態への理解、およびそれらが生息する森林生態系というものに対する理解を深めることを目的とする。</p>					
[Course objectives]					
<ul style="list-style-type: none"> ・森林生態系の仕組み、そこに生育・生息する生物について理解する。 ・野生生物の危険性について正しく理解する。 ・得られた成果をまとめ、発表する過程を経験する。 					
[Course schedule and contents]					
<p>1．ガイダンス・事前講義 場所：未定 (京都大学吉田キャンパス内)。 確定次第、KULASISに登録されたメールアドレスに連絡。 日時：未定 (5月～6月の金曜5時限目)。 確定次第、KULASISに登録されたメールアドレスに連絡。 内容：事前講義と実習の内容の説明。 ・森林生態系、森林生物について ・植物と動物の関係について ・調査手法、安全講習</p> <p>2．野外実習 場所：京都大学フィールド科学教育研究センター 芦生研究林 日時：9月22日～24日 (22日朝集合、24日夕方解散) ガイダンス・事前講義時に集合場所と合わせて連絡予定。 内容：以下に示す動植物を対象にした観察・調査。 ・小型哺乳類：シャーマントラップによる野ネズミの捕獲</p>					
<div style="text-align: right;">Continue to ILASセミナー：芦生研究林に棲む動物たちの探索(2)</div>					

ILASセミナー：芦生研究林に棲む動物たちの探索(2)

- ・ 中・大型哺乳類：自動撮影センサーカメラを用いた撮影と撮影データの確認
- ・ 地上徘徊性節足動物：ピットフォールトラップを用いた節足動物の捕獲・同定
- ・ 動物全般：ナイトウォーク(ライトセンサス)、動物の痕跡探し
- ・ 植物：植生観察、スケッチ

3. 振り返り講義

場所：未定(京都大学吉田キャンパス内)。

確定次第、KULASISに登録されたメールアドレスに連絡。

日時：未定(1コマ相当時間)。

参加者の都合を聞き、実習終了後の9月29日・30日あたりで実施。

ガイダンス・事前講義時に決定し連絡。

内容：プレゼンテーション、意見交換会。

- ・ 実習の成果発表、議論
- ・ セミナー全体のまとめ

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

実習への参加姿勢(60点)、発表(30点)、レポート(10点)により評価する。

[Textbooks]

Not used

[References, etc.]

(References, etc.)

Introduced during class

(Related URL)

<https://fserc.kyoto-u.ac.jp/wp/ashiu/>(京都大学フィールド科学教育研究センター 芦生研究林)

[Study outside of class (preparation and review)]

ガイダンスの前に芦生研究林についてホームページ等に目を通してきてください。

[Other information (office hours, etc.)]

- ・ およそ5千円(宿泊費・食費等実費)がかかります。
- ・ 参加希望者は学生教育研究災害保険(学研賠つき)に必ず加入してください。
- ・ 開催時期によって前期の成績公開時に間に合わない可能性があります。
- ・ 質問等は鈴木(suzuki.hanami.2m@kyoto-u.ac.jp)までご連絡下さい。
- ・ 特別な装備を準備する必要はありません。文理問わず誰でも参加可能です。

[Essential courses]